

行き止まりの挽歌 ブレイクアウト (1988)

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 1988/07/30

公開情報 シネ・ロッポニカ

【解説】

栗本薰の小説『行き止まりの挽歌』を、柏原寛司が脚色し村川透が監督したハードボイルド作品。新宿でバンドマンの島田が殺害され、新宿西署の梶竜介が事件を担当することになった。島田が働いていたクラブで出会った暴走族の沢野未来という少女を取り調べる梶だったが、未来に何も話すことがないと黙秘され、仕方なく釈放することに。西村という若い刑事がパートナーとなるが、本庁からの介入により梶は捜査から外されてしまった。組織に狙われるようになった未来を助けるため、また巨大な悪に立ち向かうため、梶は自ら刑事を辞職するのだった…。

【クレジット】

監督 村川透

プロデューサー 伊地智啓

原作 栗本薰

脚本 柏原寛司

撮影 矢田行男

美術 中澤克巳

編集 鈴木暁

助監督 森谷晃育

出演 藤竜也

村上弘明

石野陽子

成田三樹夫

一色彩子

中条きよし

榎木兵衛

草薙幸二郎

岡本舞

石橋蓮司

団時朗